

## 情報公開文書

**課題名** :重症呼吸不全患者における歩行能力の維持に関連する要因の検討

**研究期間**:倫理委員会承認日～2020年12月31日

### 1. 研究の対象

2018年1月1日から2019年5月31日の期間に当院の救命センターで人工呼吸器を使用し、理学療法を行った重症呼吸不全の患者さん

### 2. 研究目的・方法

これまで理学療法の分野において、救命救急センターに入院した重症呼吸不全患者さんの身体機能の回復が見込めるかについては不明確なことが多い状態でした。そこで本研究では、通常の理学療法を実施し、理学療法と栄養状態の評価を行うことで、人工呼吸器管理となった患者さんの自立歩行に影響する因子を明らかにしたいと考えています。

この研究では、対象患者さんの診療録から下記の項目について調査を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢・性別などの基本情報、病状およびその経過、リハビリテーションの評価、栄養評価、人工呼吸器装着日数、病気の重症度、抜管後歩行開始日までの期間、平均エネルギー摂取量と摂取率、タンパク摂取量、歩行機能、リハビリテーション経過など

### 4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

### 5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

### 6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

住所: 浜松市中区富塚町 328 番地 浜松医療センター

電話: 053-453-7111(代表)

研究責任者: リハビリテーション技術科 理学療法士 宮澤佑治